

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
中学校	那智勝浦町立那智中学校	岡 史博
学校所在地		
〒 649 - 5331 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町天満 1 6 9 3 tel 0735(52)0072 fax 0735(52)0092 e-mail nachi-jhs@s-higashimuro.ed.jp		
担当者名	役職名・担当教科	
三隅 芳生	教諭・数学科	
〔学校の概要〕 本校は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の1つである那智山や近畿地方最大の近海・遠洋漁業の基地である勝浦港を抱え観光業と水産業及び関連する商業が中心の町にあります。生徒は「勉学・清掃・あいさつ」をモットーに落ち着いた学校生活を送っており、生徒会活動やクラブ活動にも力を注いでいます。		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年 1年生 50名	5名 職員 6名	那智山（かけぬけ道・那智高原）
実践研究テーマ		
地域の魅力再発見（世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」について学び、理解を深める）		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	地域学習	
〔キーワード〕 世界遺産学習		
〔単元目標〕 <ul style="list-style-type: none"> ・体験活動を通して、和歌山の歴史を体感するとともに、地域に貢献する行動のきっかけとし、環境保全や自然保護など後世に伝えていくために必要なことを考える力を養う。 ・和歌山を世界的な視点から見ることで、改めて地元に対する理解を深め、地元の魅力を感じ、愛郷の精神を持つ。 		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕 全体 18 時間 （「 世界遺産講座、現地学習 」 6 時間 ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕 和歌山県世界遺産センター：世界遺産講座（出前授業）、次世代育成事業 和歌山県世界遺産マスター：古道ウォークにてガイドをして頂いた。（現地学習） 南紀ジオパークセンター：紀南地域の地形について教えて頂いた。		

実践校に関する事項			
〔単元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	紀南地域の歴史・観光についてのビデオ学習①～②	ビデオ鑑賞を通して、紀南（熊野）地域についての知識を深める。	ワークシート
2	NHKブラタモリのビデオを観る（#131「熊野」、#132「熊野の観光」）		
3	事前学習①～④	「わかやま何でも帳」を用い、紀南地域の歴史や文化などから自分が調べるテーマを決め、パソコンも使って調べてレポートにまとめる。	ワークシート、掲示物
4	紀南地域について調べレポートにまとめる。		
5			
6			
7	☆出前授業「世界遺産講座」	世界遺産センターの方に来校していただき、スライドや動画を使った講義を受けた。	観察、ワークシート
8	☆「現地学習」	阿弥陀寺からスタートして、那智高原までのかけ道で、道普請を行った。その後、世界遺産マスターの方々に説明をしていただきながら、5班に分かれて那智大滝までの熊野古道を歩いた。	観察
9	阿弥陀寺～熊野那智大社・那智山青岸渡		
10	寺～那智大滝		
11			
12			
13	スライド作り	グループごとに熊野古道、熊野三山、那智大滝など、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に関わるテーマを選び、自分たちが現地で学習した内容と資料やインターネットを使って調べた内容をスライドにまとめ、発表の準備を行った。	
14			
15			
16			
17	発表活動	学年全体での校内発表会を行った。班ごとに発表をした後、質疑応答の時間を設定した。	観察、スライド
18			
〔単元学習の成果と課題〕			
<p>今回の地域学習を通して、普段生活している自分達の町の歴史や文化を含めた地元の魅力を改めて知る良い機会となった。また、現地に実際に行き道普請をしたり熊野古道を歩いたりすることで、実体験を通して世界遺産に触れることで自分達の郷土についての考えを深めることができた。</p>			
〔世界遺産学習の効果〕			
<p>今回の世界遺産学習を通して、自分達が生まれ育った郷土の理解を深め、地元である紀南地域にある世界遺産という視点を持つことができた。</p>			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
<p>この地元の世界遺産を教材とした学習は、歴史や文化だけでなく地学や産業とも関連させて学ぶことで大きく学習の幅が広がる可能性を感じた。本校では1年生でこの学習に取り組んでいるが、今後は2年生、3年生と系統的に学習を進めることも考えていきたい。また、現在2年時に沖縄への修学旅行を計画している。この機会を生かし和歌山とは違う沖縄の歴史や文化、環境を経験し、両者を比較しながらそれぞれの良さや後世に受け継いでいくべき大切な事項を関連づけることで学習を深めたい。</p>			

様式 2

令和 4 年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

(現地学習のようす)



(生徒の感想より)

- ・長いかけぬけ道を山伏たちは走っていたのはすごいなと思いました。
- ・これまで、世界遺産に対してあんまり深く考えたことがなかったし、きれいとは思わなかったけど、人々が世界遺産を守らないとだめなんだなと思いました。皆で協力しないと守れないので自分たちでできることをしたいなと思います。
- ・かけぬけ道を通る観光客の方々に那智勝浦は良いところだなと思ってもらえたらいいなと思った。
- ・みんなが通る道をきれいにすることができて、気持ちよかったです。道普請は結構疲れたから、毎日している人は大変だなと思った。
- ・那智山へ行って那智の滝を近くで見て、改めて那智勝浦町の魅力を発見しました。那智山を歩いて景色や空気がすごくきれいでした。これからも世界遺産を守っていきたいです。
- ・みんなのために掃除をするのが楽しく、さすが良かった。
- ・那智大社で学んだ、同じ場所に複数の宗教が対立せず共存していることはすごいなと思いました。また、この那智大社をはじめとして、世界中でたくさんの宗教が共存できたらいい世の中になると考えました。
- ・地元こんなところがあるとは思ってなくて、足は疲れたけれどもとてもおもしろかった。
- ・校外学習にあって、疲れたけど景色とか神社とかすごくきれいでした。みんなで協力してそうじをしてすごく楽しかったし、旅行とか来てくれる人が通りやすいようにできてよかったです。
- ・道の掃除の時にみんながんばってし、自分もがんばれたのでよかったです。昔の人はがんばって歩いたんだなと思いながら歩きました。
- ・実際に行くことで、那智の滝などにも歴史があったり、文化財は歴史のかたまりだと思いました。和歌山の世界遺産にふれて、歴史が積み重なって世界遺産になっていったんだとわかりました。いろんな場所を見て和歌山っていいとこだと思いました。
- ・地域の人が協力し合って保存していくのが世界遺産の大切なところとわかりました。
- ・以前から学校で動画とかで学習していたけど、実際に熊野古道を歩いてみてこの地域の良さを体で知ることができました。今まで聞いたことしかなかった言葉も意味を知れてよかったです。貴重な体験ができてうれしかったです。
- ・今まで滝がきれいとは思わなかったけど、滝自体が神様としてまつられているということを知って、見方が変わりました。